

# 主要な経営指標

## 主要な経営指標等の推移

(単位：百万円)

	2021年度中間	2022年度中間	2023年度中間	2021年度	2022年度
連結経常収益	35,061	39,296	40,904	71,186	81,901
うち連結信託報酬	35	33	15	68	63
連結経常利益	7,762	7,184	8,005	13,492	15,634
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	4,985	5,272	6,045	9,001	10,865
連結(中間)包括利益	8,216	△22	6,360	4,046	5,607
連結純資産額	256,067	248,798	256,717	250,554	252,917
連結総資産額	5,425,509	5,306,540	5,328,917	5,486,283	5,327,096
営業活動によるキャッシュ・フロー	84,396	△211,329	△43,077	124,330	△225,615
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,179	△51,361	△125,704	△70,810	△77,621
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,319	△1,733	△2,530	△2,663	△3,244
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	799,171	525,706	312,336	790,130	483,649
信託財産額	4,626	6,788	8,042	5,735	7,756

(単位：円)

	2021年度中間	2022年度中間	2023年度中間	2021年度	2022年度
1株当たり純資産額	7,643.31	7,434.17	7,759.08	7,478.89	7,557.42
1株当たり中間(当期)純利益	148.87	157.47	181.86	268.78	324.62
潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益	148.81	157.41	181.84	268.67	324.49

(単位：%、倍)

	2021年度中間	2022年度中間	2023年度中間	2021年度	2022年度
自己資本比率	4.71	4.68	4.81	4.56	4.74
連結自己資本比率(国内基準)	8.58	8.58	9.37	8.48	9.44
連結自己資本利益率	—	—	—	3.60	4.31
連結株価収益率	—	—	—	6.54	6.84

(単位：人)

	2021年度中間	2022年度中間	2023年度中間	2021年度	2022年度
従業員数	2,209	2,135	2,087	2,119	2,048
[外、平均臨時従業員数]	[748]	[739]	[737]	[750]	[739]

- (注) 1. 信託財産額は、「金融機関の信託業務の兼営等に関する法律」に基づく信託業務に係る信託財産額を記載しております。なお、連結会社のうち、該当する信託業務を営む会社は当行1行であります。
2. 当行は、「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が保有する当行株式を(中間)連結財務諸表において自己株式として計上しております。これに伴い、役員報酬BIP信託が保有する当行株式は、1株当たり中間(当期)純利益及び潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式及び、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数の計算において控除する自己株式を含めております。
3. 自己資本比率は、((中間)期末純資産の部合計 - (中間)期末新株予約権 - (中間)期末非支配株主持分)を(中間)期末資産の部の合計で除して算出しております。
4. 連結自己資本比率(国内基準)は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの算出において2021年度以前については標準的手法を、2022年度からは基礎的内部格付手法を採用しております。

## 銀行法及び金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく債権

(単位：百万円)

項目	2022年度中間		2023年度中間	
	金額	割合(%)	金額	割合(%)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	14,472	0.36	11,915	0.29
危険債権額	33,423	0.84	29,601	0.73
要管理債権額	24,918	0.63	27,158	0.67
うち三月以上延滞債権額	—	—	820	0.02
うち貸出条件緩和債権額	24,918	0.63	26,338	0.65
合計	72,813	1.84	68,675	1.70
正常債権額	3,866,219	98.15	3,949,665	98.29

(注) 割合は、総与信に占める各債権額の比率を示しております。

## セグメント情報等

## 1.セグメント情報

## 1.報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営会議等においてその業績を評価するため、経営成績を定期的に検討する銀行業セグメント、リース業セグメント及び信用保証業セグメントを対象としております。

銀行業セグメントでは、銀行の主要業務である預金業務、貸出業務、為替業務、有価証券投資業務等を行っております。また、リース業セグメントでは、金融関連業務としてのリース業務を、信用保証業セグメントでは、金融関連業務としての信用保証業務を行っております。報告セグメントに含まれていない事業については「その他」に集約し一括して計上しております。

## 2.報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は経常利益ベースの数値であり、また、セグメント間の内部経常収益は第三者間取引価格に基づいております。

## 3.報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前中間連結会計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	信用保証業	計		
<b>経常収益</b>						
外部顧客に対する経常収益	32,353	5,730	580	38,663	793	39,457
セグメント間の内部経常収益	1,027	105	230	1,362	320	1,682
<b>計</b>	<b>33,381</b>	<b>5,835</b>	<b>810</b>	<b>40,026</b>	<b>1,113</b>	<b>41,140</b>
<b>セグメント利益</b>	<b>6,983</b>	<b>280</b>	<b>742</b>	<b>8,006</b>	<b>253</b>	<b>8,260</b>
<b>セグメント資産</b>	<b>5,287,772</b>	<b>28,759</b>	<b>14,866</b>	<b>5,331,398</b>	<b>9,182</b>	<b>5,340,580</b>
<b>セグメント負債</b>	<b>5,050,657</b>	<b>23,726</b>	<b>7,054</b>	<b>5,081,439</b>	<b>4,111</b>	<b>5,085,550</b>
<b>その他の項目</b>						
減価償却費	1,780	40	8	1,829	11	1,841
資金運用収益	21,635	34	48	21,719	129	21,848
資金調達費用	1,076	44	—	1,121	2	1,123
持分法投資利益	—	—	—	—	2	2
持分法適用会社への投資額	—	—	—	—	102	102
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,002	0	—	1,003	3	1,007

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、以下の業務を含んでおります。

クレジットカード（JCB・VISA）、金銭の貸付、カード業務に係る信用保証業務、コンピュータシステムの開発・販売・保守管理業務、県内経済・産業の調査研究、経営・税務等の相談、各種セミナーの開催、ベンチャー企業等への投資、経営相談、事務代行業務、地域商社業務、コンサルティング業務、投資運用、投資助言業務

# 主要な経営指標

当中間連結会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	信用保証業	計		
<b>経常収益</b>						
外部顧客に対する経常収益	34,166	5,481	550	40,198	847	41,045
セグメント間の内部経常収益	1,018	112	222	1,353	375	1,728
計	35,185	5,593	772	41,551	1,223	42,774
<b>セグメント利益</b>	8,070	54	708	8,833	246	9,080
<b>セグメント資産</b>	5,307,618	28,699	14,827	5,351,145	9,746	5,360,891
<b>セグメント負債</b>	5,063,213	23,691	6,746	5,093,651	4,290	5,097,941
<b>その他の項目</b>						
減価償却費	1,833	74	8	1,916	12	1,929
資金運用収益	24,302	38	50	24,391	143	24,535
資金調達費用	2,209	39	—	2,249	2	2,251
持分法投資利益	—	—	—	—	5	5
持分法適用会社への投資額	—	—	—	—	114	114
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,725	8	—	1,734	0	1,734

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、以下の業務を含んでおります。

クレジットカード（JCB・VISA）、金銭の貸付、カード業務に係る信用保証業務、コンピュータシステムの開発・販売・保守管理業務、県内経済・産業の調査研究、経営・税務等の相談、各種セミナーの開催、ベンチャー企業等への投資、経営相談、事務代行業務、地域商社業務、コンサルティング業務、投資運用、投資助言業務

## 4. 報告セグメント合計額と中間連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

### (1) 報告セグメントの経常収益の合計額と中間連結損益計算書の経常収益計上額

（単位：百万円）

経常収益	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
報告セグメント計	40,026	41,551
「その他」の区分の経常収益	1,113	1,223
セグメント間取引消去	△1,682	△1,728
貸倒引当金戻入益の調整額	△160	△140
中間連結損益計算書の経常収益	39,296	40,904

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と中間連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

### (2) 報告セグメントの利益の合計額と中間連結損益計算書の経常利益計上額

（単位：百万円）

利益	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
報告セグメント計	8,006	8,833
「その他」の区分の利益	253	246
セグメント間取引消去	△1,075	△1,074
中間連結損益計算書の経常利益	7,184	8,005

### (3) 報告セグメントの資産の合計額と中間連結貸借対照表の資産計上額

（単位：百万円）

資産	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
報告セグメント計	5,331,398	5,351,145
「その他」の区分の資産	9,182	9,746
セグメント間取引消去	△34,039	△31,974
中間連結貸借対照表の資産合計	5,306,540	5,328,917

### (4) 報告セグメントの負債の合計額と中間連結貸借対照表の負債計上額

（単位：百万円）

負債	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
報告セグメント計	5,081,439	5,093,651
「その他」の区分の負債	4,111	4,290
セグメント間取引消去	△27,808	△25,740
中間連結貸借対照表の負債合計	5,057,742	5,072,200

(5) 報告セグメントのその他の項目の合計額と当該項目に相当する科目の中間連結財務諸表計上額

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		中間連結財務諸表計上額	
	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間
減価償却費	1,829	1,916	11	12	—	—	1,841	1,929
資金運用収益	21,719	24,391	129	143	△1,087	△1,082	20,760	23,453
資金調達費用	1,121	2,249	2	2	△26	△23	1,096	2,227
持分法投資利益	—	—	2	5	—	—	2	5
持分法適用会社への投資額	—	—	102	114	—	—	102	114
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,003	1,734	3	0	—	—	1,007	1,734

2. 関連情報

前中間連結会計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

1. サービスごとの情報

(単位：百万円)

	貸出業務	有価証券投資業務	リース業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	18,055	7,662	5,730	7,848	39,296

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が中間連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が中間連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で中間連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当中間連結会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. サービスごとの情報

(単位：百万円)

	貸出業務	有価証券投資業務	リース業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	19,607	8,137	5,481	7,678	40,904

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が中間連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が中間連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で中間連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前中間連結会計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

(単位：百万円)

減損損失	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	信用保証業	計		
	34	—	—	34	—	34

当中間連結会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

5. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。